

「守山を実証実験のフィールドに！」 令和7年度 実証実験採択プロジェクトが決定

昨年度に続き、本市を舞台に地域や社会の課題解決につながる実証実験を4月から募集したところ、全国から28社の申込があり、多種多様なプロジェクトの提案がありました。市の課題解決につながるものや、新しい取り組みなどに着目し、審査を行った結果、下記の4つのプロジェクトを採択しました。7月17日には採択した事業者とキックオフイベントを開催し、今後、年度内をめどに各プロジェクトの実証実験を行います。

採択事業者と実験概要

採択事業者	実証実験内容(概要)
京セラ株式会社 (京都府京都市伏見区)	ミライにつなぐ、守山づくり！タブレット投票による模擬投票体験会 地元高校生と連携した、市民による守山市のミライに関わる身近なテーマでのタブレット投票の体験を通じて、政治参画への意識向上、デジタルデバйд解消および未来を担う主権者教育の機会づくりに取り組みます。
Hmcomm株式会社 (東京都港区)	音響AI×衛星データによる次世代型漏水検知でスマートインフラ管理 守山市内の水道インフラ老朽化対策として、衛星データなどを活用し広域での漏水リスクを把握、音響解析AIで漏水地点をピンポイントで特定、さらに再学習による条件最適化で検知精度を向上させることができるシステムを構築します。
ノバルス株式会社 (東京都千代田区)	守山市における高齢者見守りサービスのDX化実証事業 「みまもり電池」というセンサー・通信機能を内蔵した電池型IoTデバイスを用いて、「高齢者等見守りサービス」のDX化に取り組みます。
ソーシャル・アイディー株式会社 (東京都渋谷区)	守山市民×旅アトリーチ 観光誘致モデル構築 守山市民などが楽しみながら地域の魅力を発信し、その投稿が企業などの公式HPにも掲載される仕組みを構築します。特別な体験をきっかけに、継続的なSNS発信を生み出します。

実証実験期間 7月～令和8年3月



問企業連携室 ☎・☎(582)1131 FAX(582)6947

地域おこし協力隊(まちづくり部門)を委嘱

問商工観光課 ☎・☎(582)1131 FAX(582)6947

7月1日に、「地域おこし協力隊(まちづくり部門)」として林 将生さんに委嘱しました。

林さんには、株式会社みらいもりやま21に所属いただき、地域課題の解決や地域力のさらなる向上を目的として、3年間にわたり、まちづくりに関連する地域活動に取り組んでいただきます。

今後、広報もりやまを通して、林さんの紹介や活動内容の報告を行う予定です。



委嘱式の様子